

DIGXS CUP Autumn

- 大会名

DIGXS CUP Autumn

- 目的

地域みなさんにスラックラインを身近に感じていただくと共に、新たなスラックライナーの発掘と、観衆へワクワクを届け、信州のアーバンスポーツを盛り上げる。

- 日程・場所

令和6年10月27日(日) ※雨天時は中止

ながの表参道セントラルスクウェア (長野市大字鶴賀問御所町1307-1)

- 主催・後援・協力

主催 一般社団法人アーバンスポーツ信州

協力 CROSSLINE

- スケジュール

10月27日 ※雨天時は中止

10:30-11:00 受付

11:00-11:50 スタティックコンテスト

12:00-12:15 Haruki パフォーマンス

12:55-15:00 D-CUP

15:30-16:00 表彰式

- 競技方法

【スタティックコンテスト】 ※受付先着10名

出場資格：スラックライン大会入賞経験者またはプロ(サポート契約者)以外
ただし、今シーズンのDIGXS CUP【D1クラス】入賞者は出場可とする

- 1ラウンド目は、受付抽選順に演技を行う。

※1人40秒・ノンストップタイム

- 2ラウンド目の演技順は、1ラウンドの下位得点者より始める。

- ジャッジは下記3カテゴリにて評価を行い、3人の平均点上位が勝者とする

【Basic】・・・スタティックコンテストポイント一覧にて採点

【Technic】・・・構成力、出来栄え、連結の難易度ほかを5点満点評価にて採点

【Performance】・・・観客の魅了度、オリジナリティーを5点満点評価にて採点

- ライン仕様 ※数値はおおむねの表示を含む

・ラックA : ギボン製 高さ30cm 長さ3m

・ラックB : 木製ラック 高さ40cm 長さ4m

- 補助マットの持ち込みは自由(各自にて設置撤去)

【スタティックコンテストのジャッジングについて】

レベル分けしたポイント(スタティックコンテストポイント一覧表参照)を加算する「Basic Point」、構成力・出来栄え・連結の難易度を評価する「Technic Point」(5点満点)、観客の魅了度・オリジナリティーを評価する「Performance Point」(5点満点)に、落下による減点(-1点)を差し引いた合計点にて勝敗を決定する。

・トリック成功の判定は、ジャッジ目視にて1秒以上静止することで成功とする。
あきらかに静止していない場合、またはバランスを崩したままの場合は加算対象とならないか、Technic Pointの評価が下がる。

・1演技内での同トリックの評価は3回までとし、4回目以降は加算対象とならない。

※同じトリックでも、ターンやグラブなどを付けてのトリックについては、別トリックとして評価する

(その場合ターンポイントまたはグラブポイントとトリックポイントの合計点を加算)

※一覧表に記載の無いトリックは、オリジナルトリックとして、記載相応ポイントまたはプラスして加算する

※落下とダビングは、1回ごとに減点対象となる

スタティックコンテスト ポイント一覧表

1ポイント	3ポイント	5ポイント	7ポイント
ドロップニー	ダブルドロップニー	ポインター	コスミックソールフード
フットプラント	サイドブッタ	アームバランス	シャオリン
クルック	ソールフード	フロントソールフード	ハンドスタンド
インワードドロップニー	サイドブランク	ソールタワー	ショルダースタンド
シッティング	ワンフットレバー	ターン360	ターン540
フロントブッタ	ブッタドロップ	レイダウン	フロントレバー
ダブルフットプラント	トゥスタンド	カウフェイス	ワンハンドレバー
ラインロック	エッグ	スプレッド	
ターン180	サイドフットプラント		
エクスポージャー	ニーリング		
ガンビット	ブレーン		
グラブ			

【D-CUP】 出場資格：なし（オープン） ※受付先着10名

- 予選は1ラウンド（1人30秒ノンストップ）を受付抽選順に3ラウンド行う。
- 予選は複数人のグループ内において行い、4名の準決勝進出者を決定する。
- 準決勝以降は1対1 トーナメント戦（交互に3ラウンド）にて勝敗を決定する。
- ジャッジは下記3カテゴリにて相対的に評価を行い、予選はその評価が優れている4名をジャッジ3名が決定する。
準決勝以降は、ジャッジ3名が評価が優れていると判定する者に挙手し、ジャッジ2名以上の挙手獲得にて勝者を決定する。
 - 【Basic】・・・トリックの難易度、多様性を判定
 - 【Technic】・・・演技時間内における構成力、連結の難易度ほかを判定
 - 【Performance】・・・観客の魅了度、オリジナリティを判定
- ライン仕様 ※数値はおおむねの表示
 - ・ラインA : 立木ーくい丸間（1.8m）
フレーム間 1.5m
高さ 120cm
ボディーメーカー黒マット設置
- 補助マットの持ち込みは自由（各自にて設置撤去）